



教育目標「学ぶ心 自主の心 思いやりの心」

校訓「勤労 自主 誠実」

学校だより 10月号

令和6年10月16日
八王子市立元八王子中学校
校長 山口 徹

ホームページ <http://hachioji-school.ed.jp/mthtj/>

「体験からの学び」

校長 山口 徹

秋雨前線が南下したことで、ようやく朝・晩が秋らしい気候になってきました。校庭の一部の木々も色づき始めるなど季節の変化が見受けられるようになってきました。今までの異常な暑さから解放されたのはいいのですが、気候の変化に体調を崩す生徒が少し見られるなど今週末に控えている音楽祭が心配です。早く体調を戻して、いい音楽祭を作って欲しいと思います。

さて、3年生が、10月4日(金)から2泊3日で奈良・京都方面に修学旅行に行ってきました。3年生にとっては、1年生の移動教室(菅平高原でのスキー教室)以来の宿泊行事でした。1日目のバス移動でのバスガイドさんからの説明の中で、訪問する神社仏閣だけでなくお茶にまつわることわざ(滅茶苦茶、日常茶飯事)や大阪の地名の由来(大坂、なにわ)などその場所に行って景色を見ながら分かりやすく説明してくれたことは生徒にとっていい勉強になったと思います。また、今まで国語や社会の授業で学んでいる文学や歴史に関する質問などもあり、改めて授業の大切さがわかったのではと思いました。2日目は、各班で見学地を決め、公共交通機関を使っての移動でした。ほとんどの生徒が、初めての地で鉄道やバスの乗り降りに苦労しながらも地図を見て、見学地に向かう姿が見られました。友達と協力することや分からないことや困った時には、周りの人に聞くことの大切さもこの修学旅行で改めて学んだと思います。また、青蓮院では、「大切な五つの心」(はいという素直な心、すみませんという反省の心、お陰様ですという謙虚な心、させていただきますという奉仕の心、ありがとうございますという感謝の心)を学んできました。生徒たちは、この五つの言葉を一生懸命にメモする姿が見受けられ、今後の学校生活に生かしてくれることと思いました。3日目は、タクシーによる班活動でしたが、恐らくタクシーの運転手さんからもいろいろなことを学んだことと思います。生徒たちは、この3日間の修学旅行を通してたくさんのことを学んで帰ってきました。思い出で終わることなく、これからの学習に生かしてくれることを願っています。

1年生の地域学習「八王子調べ」の学年発表後の感想に次の様なことが書かれていました。

「八王子には有名な場所がたくさんあったり、地元の人が優しくったりなど、良いところがたくさんあるなと思いました。これから、地域の人との交流を大切にしたい。」

「八王子には、昔からの伝統がたくさんあって、いろいろなものが大切にされていることが分かりました。私も八王子の伝統を大切に、多くの人に伝えたい。」

2年生の職場体験後の感想に次の様なことが書かれていました。

「利用者さんと車いすでお花の話などをしながら散歩して楽しかった。リハビリの機械は、結構力が必要で疲れた。将来、看護師になりたいと思っていたが、介護士にもなりたいと思い、将来の仕事の選択肢が増えた。」

「機械に触れ、どういう構造をしているのかを知ることができ、点検や洗車が楽しかった。暑さが大変だったが、自分の将来について考えることができた。工業系を頑張りたい。」

どの学年も修学旅行や職場体験、地域学習などの体験学習を通して、一人一人が成長している様子がわかり嬉しく思いました。また、この様に生徒の体験学習に多くの人たちが協力していただいていることに感謝申し上げます。生徒たちの学びを進めていくためにも今後とも協力をお願いいたします。

がん教育

9月30日(月)3・4校時に、東京医科大八王子医療センターの医師・看護師の方、また、実際にがんを経験された方が来校され、がんに関する授業が行われました。がんの現状や種類、その特徴、原因と予防、また、患者さんをケアすること、実際の経験談などをお聞きし、「がん」という病気への理解を深め、支え合って生きることの大切さなど理解しました。
〔保健体育科〕



修学旅行

3年生は、10月4日(金)から6日(日)にかけて、京都・奈良へ修学旅行に行ってきました。東京では普段目にする事ができない、日本の伝統的な文化や景観、史跡や工芸品、食べ物など、たくさんの「本物」に魅了されるとともに、新たな発見があったはず。また、この時期海外からの観光客もかなり多く、京都や奈良が日本の誇る有数の魅力ある観光地であることが実感できました。3日間の修学旅行を通して、京都と奈良の歴史や文化を学び、また、自分の役割を、責任をもって頑張ることで、お互いに協力し合いながら生活することができました。とても貴重な経験となりました。
〔修学旅行担当〕



小中一貫教育

10月9日(水)に「小中一貫教育の日」の取組として、元八王子小の授業参観をしました。その後、元八王子小・弐分方小・元八王子中の3校の先生方と9年間の義務教育の中で、児童・生徒をどの様に成長させていくか、また今後の未来について、どの様な課題があり、その課題を解決するためにどのような指導をしていけばよいのか、『家庭学習の大切さをどの様に伝えていくか』、『授業へ向かう姿勢や友達同士の関係』など活発な話し合いをしました。学力とともに心の成長を促し、社会を逞しく生き抜く力を身に付けさせるためにも今後も3校で協力していきたいと思えます。
〔小中一貫教育担当〕

説明会について

教育委員会から連絡がきましたので、お知らせいたします。

不登校をテーマとした保護者サロン

教育委員会では不登校の子どもたちを支援するために、保護者対象の講演会を実施しています。講演の中で小グループに分かれ、参加者の皆さん同士で日頃感じている思いや悩みを語り合う時間も予定しています。どうぞお気軽にご参加ください。

1. 対象 市内在住で小・中学生の保護者
2. 日時 11月19日(火) 午後2時から午後4時30分
3. 会場 教育センター 大会議室
4. 内容 講演「ゲームに夢中の子どもたち ～親としてゲームをどう考えるか」
講師 八王子市教育委員会教育指導課 心理相談員
5. 定員 60名(先着順)
6. 申込み 11月1日(金)午前8時30分から受付開始
問合せ 高尾山学園内 教育指導課登校支援担当 (電話:663-3216)